

神之川水系流域治水プロジェクト

被害対象を減少させるための対策

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進（ソフト対策）【鹿児島県】

○地域の防災力を高める警戒避難体制の強化

- ・土砂災害警戒区域等の指定を進め、認知度向上を図る。
- ・リスク情報をより分かりやすく伝えることで地域住民の理解を深めるとともに、自助・共助を強力に支援することで、地域全体の防災力を向上

土砂災害警戒区域等の指定

土砂災害警戒区域 : 23,843箇所
土砂災害特別警戒区域 : 20,463箇所
(令和7年1月末時点)

土砂災害防災訓練



垂水市

土砂災害に関する 出前講座



喜界町立早町小学校



志布志市



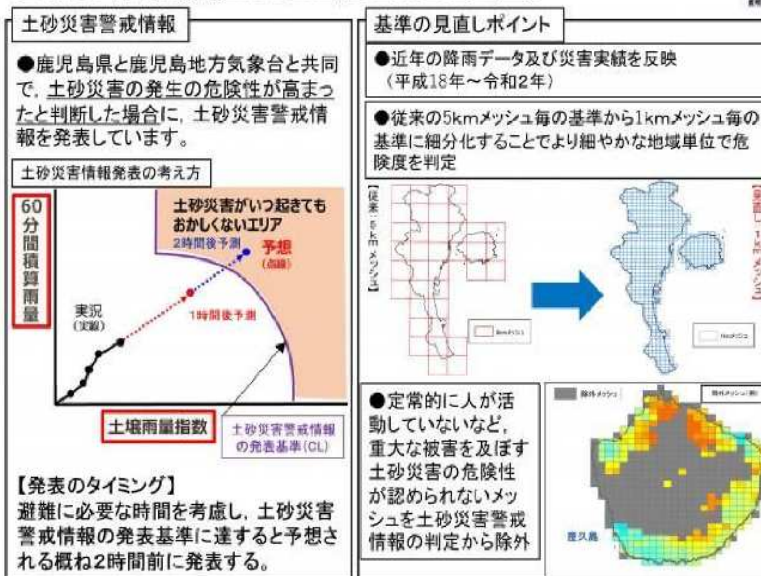
南種子町立島間小学校

土砂災害警戒区域、雨量、土砂災害警戒情報などのリスク情報の提供

鹿児島県土砂災害警戒情報の発表基準の変更

○鹿児島県と鹿児島地方気象台は、土砂災害警戒情報の発表基準を見直し、令和4年11月24日から新たな基準により運用します。

土砂災害警戒情報の基準が新しくなります！



鹿児島県河川砂防情報システム



鹿児島県土砂災害警戒区域等マップ



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	地域の防災力を高める警戒避難体制の強化	いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進	鹿児島県			

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

かごしまコンパクトなまちづくりプラン（立地適正化計画）【鹿児島市】

○改正都市再生特別措置法に基づき、H29.3月に「かごしまコンパクトなまちづくりプラン」（立地適正化計画）を策定

○令和5年度に関係法令の改正等を踏まえてプランを改定

かごしまコンパクトなまちづくりプラン

〈立地適正化計画〉改定版

本市では、人口減少と少子高齢化が進むなか、誰もが安心、快適に生活できるまちを実現するため、「住まい」や「生活利便施設（商業施設、医療施設、金融施設、公共施設等）」がまとまって立地し、バスなどの公共交通によりこれらの施設に行くことができるコンパクトシティ・プラス・ネットワークの考えでまちづくりを進めることを目的とした『かごしまコンパクトなまちづくりプラン（立地適正化計画）』を策定し、コンパクトなまちづくりに向けた取組を進めます。

立地適正化計画について

- 平成26年に都市再生特別措置法が改正され、コンパクトなまちづくりを進めていくための「立地適正化計画」を、市町村が策定できるようになりました。
- 立地適正化計画には、居住を誘導する区域や、生活利便施設を誘導する区域などを定めます。
- 本市の立地適正化計画は「かごしまコンパクトなまちづくりプラン」という名称で進めています。





鹿児島市

平成29年3月 策定
令和 6年3月 改定

4 かごしまコンパクトなまちづくりプランの概要

プランの対象区域は？

都市再生特別措置法の規定に基づく5つの都市計画区域のほか、都市計画区域外を含め、市全域をプランの対象区域とします。



プランに定めた内容は？

- 基本的方針** 本市の現状と将来人口の推計に基づくまちづくりの方針
- 居住誘導区域** 一定の人口密度を維持し、日常生活に必要な施設やコミュニティが持続的に確保されるよう居住を誘導する区域
- 都市機能誘導区域** 商業、医療、金融施設などの生活利便施設を誘導する区域
- 居住環境向上施設** 居住誘導区域に立地を誘導する日常生活に必要な施設
- 誘導施設** 都市機能誘導区域に誘導すべき施設
- 防災指針** 都市の防災に関する機能的確保を図るための指針
- 市が独自に位置付ける区域** 市市化調整区域及び都市計画区域外に定める法定外のエリア、区域毎の店舗規模の上限

プランの目標年次・目標値は？

目標年次：2040年（令和22年）
目標値：目標年次に維持すべき居住誘導区域の人口密度

区域区分	2025年目標値	2040年目標値	目標値
市域	73.5人/ha	65人/ha	70.5人/ha以上
市街	27.3人/ha	25.5人/ha	27.9人/ha以上
市外	18.4人/ha	12.7人/ha	13.9人/ha以上
市外	20.7人/ha	21.5人/ha	23.5人/ha以上
市外	11.4人/ha	12.0人/ha	13.0人/ha以上

※「市域」とは、市域内全域を指す。市域外とは、市域外に位置する区域を指す。

※策定以降は、概ね5年ごとに調査、分析及び評価を行い、必要に応じて見直しを検討

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	災害リスクを踏まえた居住の誘導	立地適正化計画の見直し	鹿児島市			

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

立地適正化計画の策定及び土地利用の規制・誘導【日置市】

・災害リスクを考慮した立地適正化計画の策定

【立地適正化計画】

- ・居住機能や医療・福祉・商業等の様々な都市機能の誘導により、長期展望として防災性を高めつつ、持続可能な都市を目指す。
- ・「居住誘導区域」の設定
- ・「都市機能誘導区域」の設定(医療、福祉、商業等)

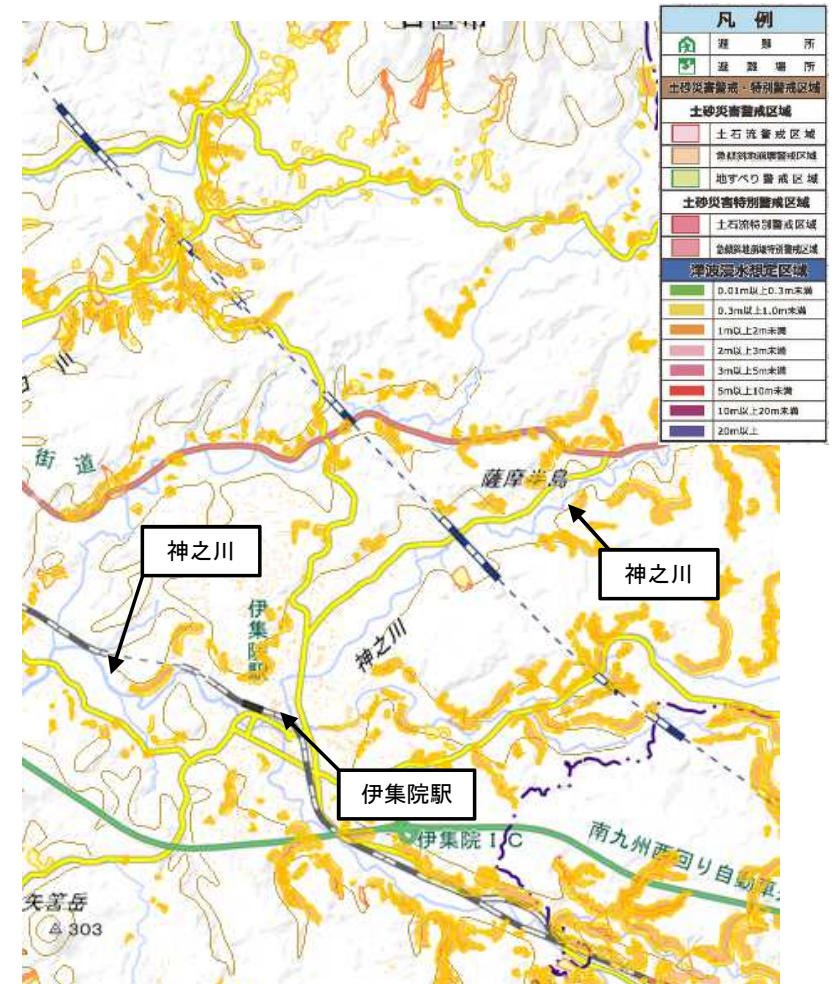


(防災指針)

- ・頻発・激甚化する自然災害リスクを踏まえた課題を抽出し、都市における防災・減災機能確保のため、防災指針を定める。

・日置市土地利用対策要綱における流出抑制の基準整備

- ・日置市土地利用対策要綱において、開発される区域に対する雨水の流出抑制の基準整備を図る。(雨水浸透施設等)



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	住まい・土地利用の誘導等	災害リスクを考慮した立地適正化計画の検討及び土地利用における雨水流出抑制の基準整備	日置市			

神之川水系流域治水プロジェクト

被害の軽減， 早期復旧・復興のための対策

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

水位計・監視カメラ・雨量計の設置、防災情報の提供【鹿児島県】

- 各機関において、防災情報の提供を目的に、水位計・監視カメラ・雨量計を設置しているところである。
下図のように神之川流域内の施設位置を示し、自分が住んでいる地区にはどのような観測機器があるか、そして、自分の身を守るための防災情報として何の情報が取得できるか、自らの自助・共助へ繋げるよう、防災意識の更なる高揚を図る。
- また、洪水時における氾濫発生の可能性が高い箇所等の危険箇所や、地先レベルの水位・状況を把握することを目的に、危機管理型水位計・簡易型カメラも設置しており、今後、必要に応じて、追加設置を行っていく。

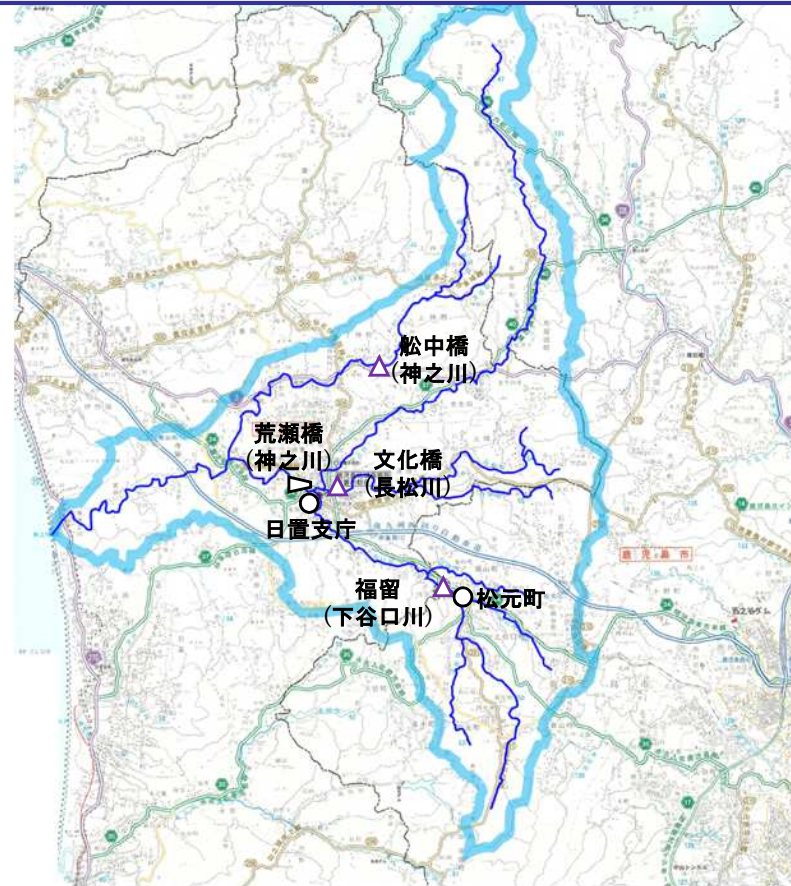
神之川流域における 水位計・監視カメラ・雨量計の位置図

神之川水系内に設置されている各施設数（R3.3末時点）

管 理 者	水位計		カメラ	雨量計
	水位局	危 機 管理型		
鹿児島県	1	3	1	2
合 計	1	3	1	2



簡易型河川監視カメラ



危機管理型水位計

凡 例

- 水位計, カメラ
- ▲ 水位計
- △ 危機管理型水位計
- 雨量計(県)
- 雨量計(気象庁)

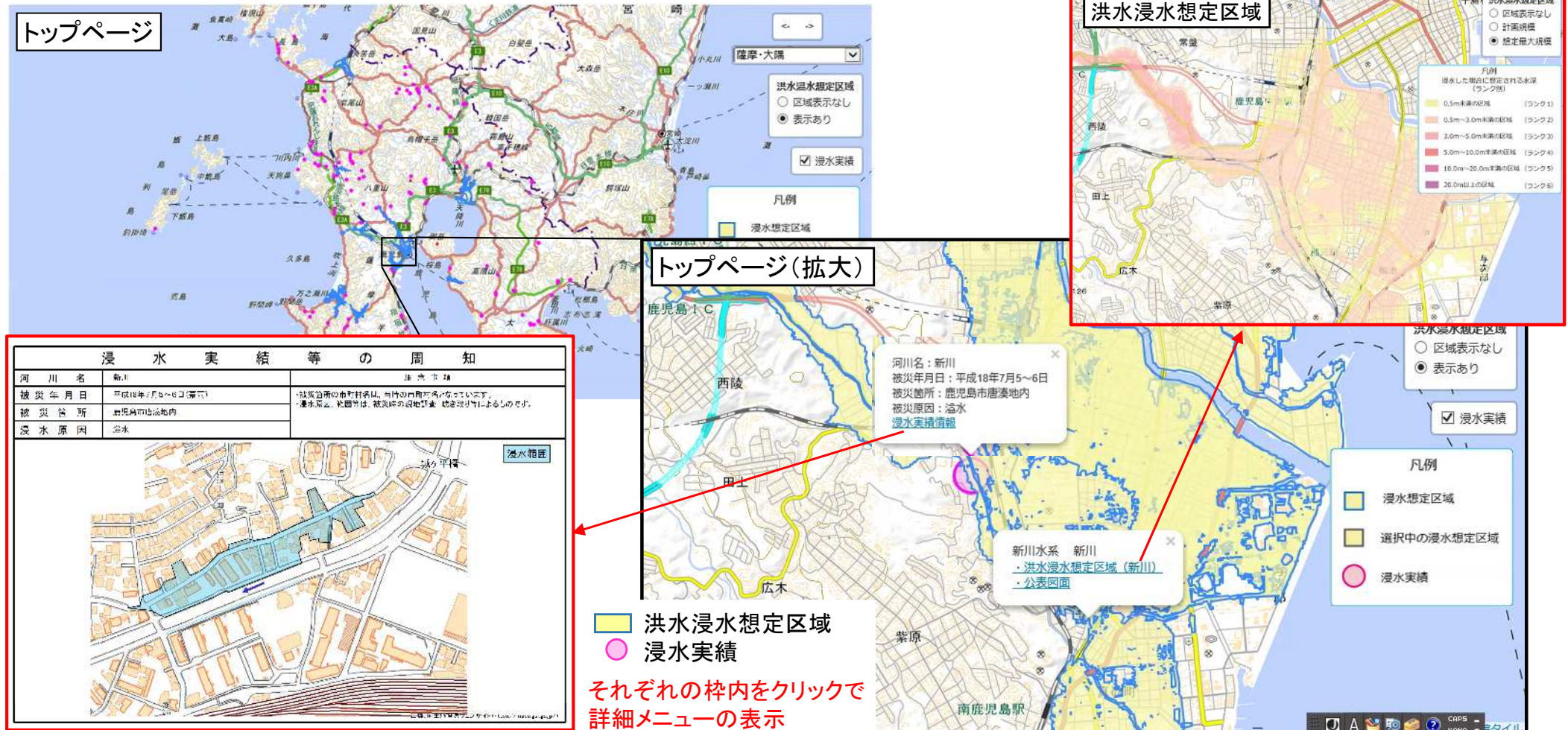
区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	水位計・監視カメラ・雨量計の設置、防災情報の提供	鹿児島県			

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

鹿児島県水害リスクマップの運用【鹿児島県】

・鹿児島県で把握・公表している水害リスク情報（洪水浸水想定区域や浸水実績）について、地図情報上に集約化し、「鹿児島県水害リスクマップ」として県ホームページに公表（R3.2月末より運用）



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	鹿児島県水害リスクマップの運用	鹿児島県			

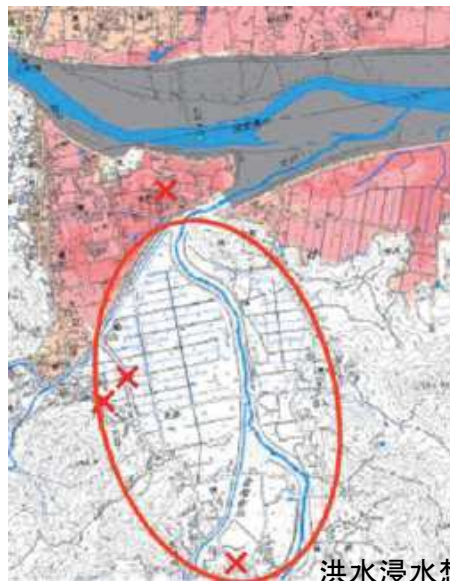
神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

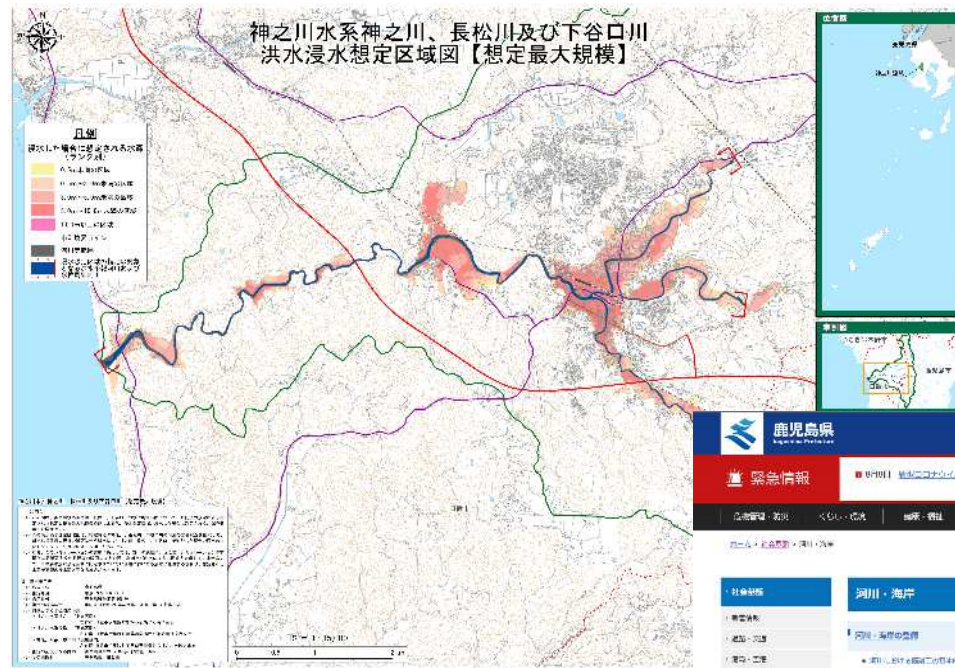
洪水浸水想定区域図の作成・公表【鹿児島県】

- ・現在の水防法では、洪水浸水想定区域の設定が洪水予報河川や水位周知河川に限定されており、設定がない河川付近では水害リスクがないと誤解されがちな状況である。
- ・令和3年の水防法の改正に伴い、洪水浸水想定区域の設定が洪水予報河川や水位周知河川等だけではなく、住家等の防御対象のあるすべての河川に拡大された。
- ・新たに設定が可能となった河川について、洪水浸水想定区域図を作成・公表し、水害リスク情報空白域の解消を図る。

洪水浸水想定区域外で浸水被害があった事例



洪水浸水想定区域の設定がなく、水害リスクが示されていないエリア(水害リスク情報空白域)



洪水浸水想定区域図のイメージ



県HPで公表予定

浸水想定区域図(川内河川国道事務所)

赤×印は被害発生位置

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減, 早期復旧・復興のための対策	防災情報, 避難体制の検討・連携強化	洪水浸水想定区域図の作成・公表	鹿児島県			

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

マイタイムラインの作成・支援【鹿児島県・気象庁】

逃げキッド
マイ・タイムライン 検討ツール

余裕を持って安全に避難するために。
マイ・タイムラインをつくって、いざという時の自分の行動を考えておきましょう。

マイ・タイムラインが あるとき
3日前
台風が発生したらどうする？
マイ・タイムラインでは、持ち物を確認することになっています。

マイ・タイムラインが ないとき
3日前
台風が発生したらどうする？
上履するのがある？

2日前
台風が近づいて、雨や風が強くなる。

1日前
雨が降って、川の水位が上がる。

半日前
避難勧告！？どうしよう！
スマホの充電が切れるよ。

避難発生
歩いてるうちに避難できた。

『マイ・タイムライン』をつくってみよう！！

「台風が発生」してから「川の水位が上がる」までのそなえをいつから行動するか、書いてみよう！

みんなが考えた「台風が発生」してから「川の水位が上がる」までのそなえが『マイ・タイムライン』だよ！

市・区・町・村 地区 家 マイ・タイムライン 作成年月日 年 月 日

5～3日前
行政から発表される情報
①気象庁発表
②気象庁発表
③気象庁発表

2日前
台風が近づいて、雨や風が強くなる。

1日前
雨が降って、川の水位が上がる。

半日前
避難勧告！？どうしよう！
スマホの充電が切れるよ。

避難発生
歩いてるうちに避難できた。

主なそなえ
①台風発生
②台風発生
③台風発生

そなえの例
①台風の今後の動きを調べる
②避難所の場所を確認する
③避難する時に持っていくものを準備する
④家族と連絡を取りあう
⑤待機しているところと上流の雨量を確認する
⑥携帯電話の充電
⑦インターネットで避難場所、避難手段を確認する
⑧川の水位を調べ始める
⑨通行止め情報がないか、インターネットで確認
⑩携帯電話等で避難準備情報の受信
⑪避難しやすい服装に着替える
⑫携帯電話等で避難勧告

今後、県及び市町村の防災担当職員を対象に説明会を開催予定。
それを受けて、各市町村において地域住民対象の説明会の開催を検討してもらい
住民自らが作成していけるよう取り組みを進めていきたい。

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	マイタイムラインの作成・支援	鹿児島県、気象庁			

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

地域の防災力向上【鹿児島県】

地域の防災 リーダー育成

地域防災リーダー養成講座の様子



講義（自主防災組織）



AEDを使用した心肺蘇生法訓練

モデル地区による 地区防災計画作成

D I G（災害図上訓練）の様子



防災研修センター による出前講座

非常持出品について考えよう！！



異なる重さのリュックを背負ってもらい歩いてもらいました



てく・てく歩こう～

参加人数
240人



その他の取組

- ・MBCラジオ「防災ワンポイント」
- ・防災・お天気フェア
- ・防災啓発研修会 等

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	地域の防災力向上	防災研修、出前講座等	鹿児島県			

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

地域の防災力向上【鹿児島県，関係市】

個別避難計画作成

- 市町村においては、災害対策基本法に基づき、避難を支援するための避難行動要支援者名簿（以下「名簿」という。）の作成が義務づけられており、本県では、全市町村が作成済となっている。
- 当該名簿については、本人の同意を得るなどし、市町村から消防機関や自主防災組織等へ提供できることとなっており、市町村において取り組んでいるところ。
- また、市町村は、名簿情報に係る避難行動要支援者ごとに、個別避難計画を作成することとしている。
- 県では、引き続き、市町村に避難行動要支援者への対応に関する取組を紹介するなどして、名簿情報の提供や計画作成を促進してまいりたい。
- これらを踏まえ、市の努力義務となっている個別避難計画の作成について、流域治水プロジェクトにおいても、あらゆる関係者と共に議論していく必要がある。



避難行動要支援者が災害時に避難する際のイメージ
（内閣府資料より）

個別避難計画の作成状況（令和6年4月1日現在）

	避難行動要支援者名簿に記載のある要支援者数	作成済
鹿児島市	15,867	2,897
日置市	1,527	30

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	災害時における要配慮者への支援	個別避難計画策定支援	鹿児島県関係自治体等			

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

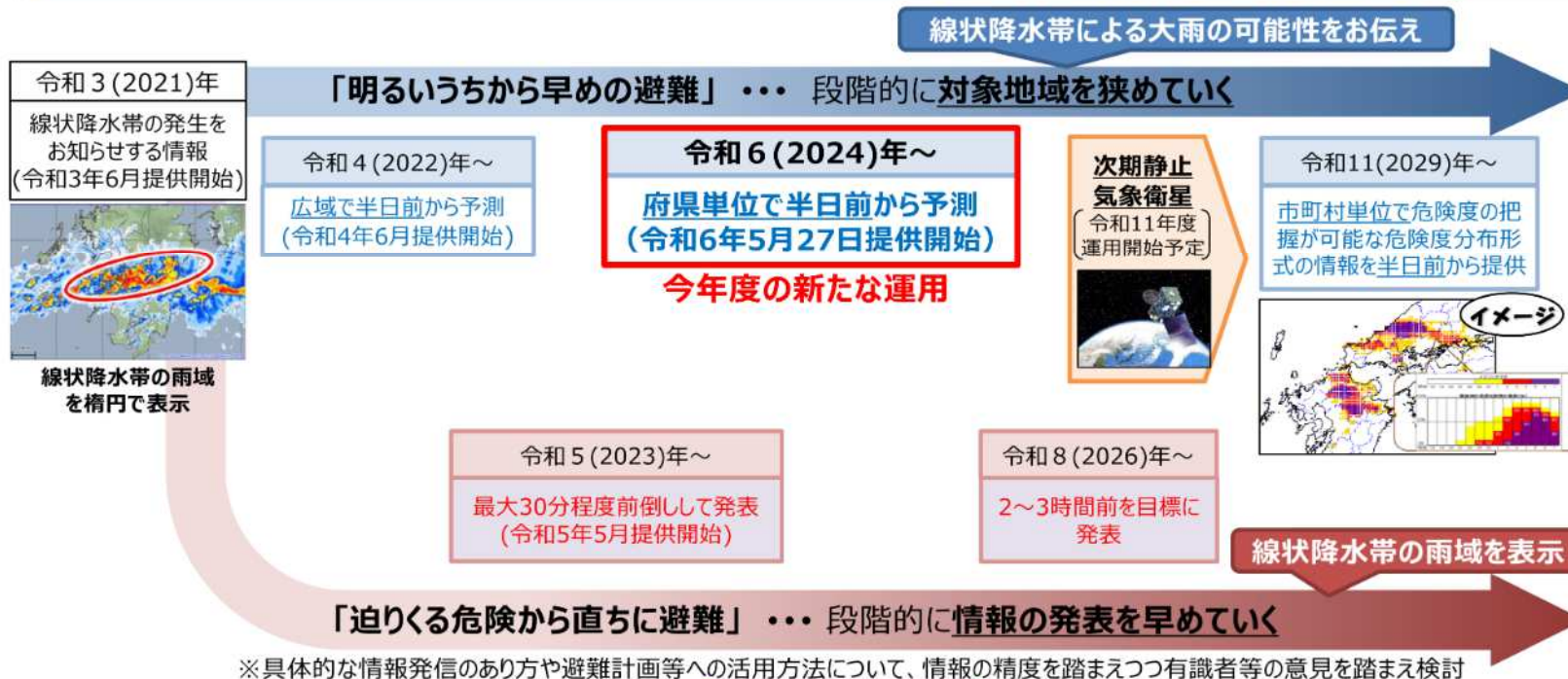
気象庁HP利用促進、防災気象情報の改善【気象庁】

線状降水帯の予測精度向上に向けた取組（情報の改善）

観測の強化、予測の強化の取組の成果を順次反映することで、線状降水帯に関する情報の段階的な改善を実施。

- ・ 令和4年6月、線状降水帯による大雨の可能性の半日程度前からの呼びかけ（広域を対象）を開始。
- ・ 令和5年5月、線状降水帯の発生をお知らせする情報（最大30分程度前倒して発表）を開始。

令和6年5月から、半日程度前からの呼びかけについて、対象地域を府県単位に絞り込んでの運用を開始。



線状降水帯による大雨の
半日程度前からの呼びかけ

鹿児島県（奄美地方を除く）
令和6年の実績

呼びかけを行った回数 4回
線状降水帯の発生 2回
的中率 50%
捕捉率 100%

呼びかけを行った4回に対して、
3回で3時間降水量最大値が
100ミリを超えた



呼びかけを行った場合、
線状降水帯が発生しなくても
大雨となったことに留意

この呼びかけが行われたときには、
大雨災害への心構えを一段高
めていただくことが重要

国民ひとりひとりに危機感を伝え、防災対応につなげていく

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討、連携強化	気象庁HP利用促進 防災気象情報の改善	気象庁			

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

出前講座・防災学習の実施【気象庁】

気象庁 eラーニング教材「大雨のときにどう逃げる」

- 新しい生活様式での**オンライン学習**に対応（教材は気象庁HPで公開）
- **マイ・タイムライン**の事前学習に最適
- 個人学習だけでなく、自治会や学校などでも活用できる教材
- 難しく考えず、**気楽**に取り組むことが可能

アドレス

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jma-el/dounigeru.html>



「自らの命は自らが守る」
基本の知識を動画で学ぶ

約17分



自分の避難行動を
ワークシートに整理

約30分



みんなで意見交換して
自分の避難を再確認

約30～40分

1時間の学習にピッタリ

Web会議でも実施できます

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	地域の防災力向上	防災研修、出前講座等	気象庁			

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

出前講座・防災学習の実施【気象庁】



防災教育支援ポータル

－ 10分で防災 －



福岡管区気象台HP（教材はこちら）

<https://www.data.jma.go.jp/fukuoka/chosa/education/10mb.html>

10分で防災

- **短時間**で命を守る防災の学習
- **子どもたち自身**で考え、話し合う機会をつくる
- 災害を自分のこととして考える「**きっかけ**」となることを期待
- 難しく考えず、**気楽**に取り組むことが可能
- **4現象**（台風、大雨、地震・津波、火山）の教材を用意

ステップ1 考える①

ワークシート

台風が近づいたときに、
どんなことがおきると思いますか？

何が起きる
ここに色々
書いて
ください！

ステップ1 考える②

ワークシート

台風による災害にあわないために、
どういう行動をとりますか？

何が起きる
どう行動をする
今度は、ここに
書いてください！

ステップ2 話し合う

他人の考えを聞いて、新たな
「気づき」を生み出す

台風が近づいてくると、何が起きると思いますか？

何が起きる	どんな行動をする？
水害がおこる	安全なところにひきよめる
雨がたきんふる	進路などはあくしておく
土砂くずれ	水、食べものを準備しておく
高潮 川 暴風	高いところへいく

ステップ3

振り返りとまとめ

通学路のそばを流れる小川。
用水路や道路のマンホール。
普段は何でもない場所が、
突然の大雨で、命を落とす場
所に変わることがあります。
「自分の身は自分で守る」と
いう意識を身につけましょう。

起きる災害
を考える

自分の行動
を考える

行動を
話し合う

各班の意見を
みんなで
聞きましょう



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災学習の推進	出前講座・防災学習の実施	気象庁			

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

防災リーフレットの作成・配布・周知【鹿児島市】

- 災害時における市民の適切な避難行動の理解促進を図るため、出水期に備え、県により新たに指定された稲荷川(上流域)、西牟田川、和田川、木之下川、貝底川の洪水浸水想定区域や避難行動のポイントなどを掲載した防災リーフレットを作成し、市内の全世帯へ配布(R4. 6月)
- あわせて上記の河川について、防災ガイドマップ(PDFデータ)やかごしまiマップ等のハザードマップを更新し、周知を実施



防災リーフレット (R4年6月配布)

02 災害危険区域(洪水浸水想定区域、土砂災害(特別)警戒区域)を知っていますか?

「鹿児島市防災ガイドマップ」や「かごしまiマップ」で、自宅や職場、学校周辺の災害危険区域等を確認しましょう。
※向の降り方によっては、洪水浸水想定区域や土砂災害(特別)警戒区域等に指定されていない場所においても、洪水やがけ崩れなどの災害が発生する可能性がありますので、ご注意ください。

【洪水浸水想定区域】
県により、新たに稲荷川(上流域)、西牟田川、和田川、木之下川、貝底川の5河川に洪水浸水想定区域が指定されました。
※新たに洪水浸水想定区域を掲載。その他の危険区域等は、「防災ガイドマップ」や「かごしまiマップ」でご確認ください。

稲荷川(上流域)・西牟田川

和田川・木之下川

貝底川

このほか稲荷川(下流域)、甲突川、新川、糸田川にも洪水浸水想定区域が指定されています。
浸水した場合に指定される浸水(浸水)など、自宅が安全かどうかを確認しましょう。

- 浸水してから避難を始めるのは危険です。避難は早めに行いましょう。
- 50cmの浸水は1階の床面の高さ、3mの浸水は2階の床面の高さです。
5mの浸水は、2階建ての住宅のほぼ全体が水没します。
- 向う避難する場合は、浸水しても水がひくまで耐えられる、水・食料などの備えが必要です。

鹿児島市防災ガイドマップ(防災マップ)

かごしまiマップ(防災マップ)

①自宅をチェック

②自宅周辺に災害リスク(土砂災害、洪水)があるかをチェック

危険度を色分けして表示しています。

指定緊急避難場所や避難経路もチェックしましょう!

防災ガイドマップやその見方をわかりやすく解説した動画を市ホームページに公開しています。

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実・提供	防災リーフレットの作成等	鹿児島市	→		

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

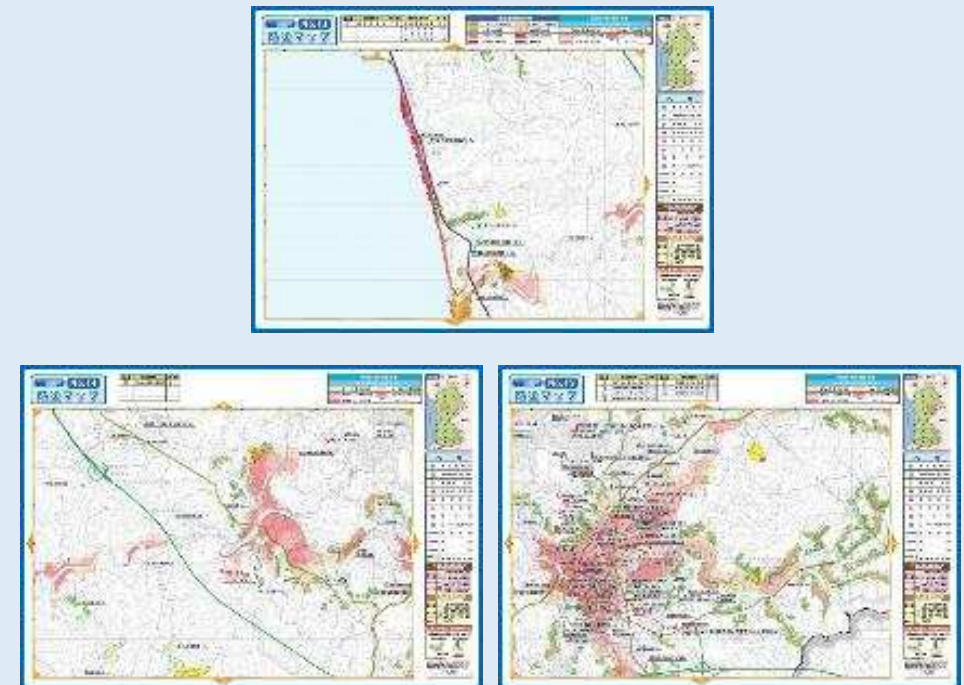
防災ハザードマップ作成・配布・周知【日置市】

○災害時における市民の適切な避難行動につなげるため、出水期に備え、新たに土砂災害特別警戒区域や想定最大規模の降水による浸水想定区域、避難行動判定フローなどを掲載した防災ハザードマップ(B4冊子、96ページ)を作成し、市内の全世帯へ配布(令和4年3月)

《情報面》



《地図面》



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実・提供	防災ハザードマップの作製等	日置市			